

米製原子炉の対印輸出が一歩前進

WH社、予備作業文書で覚書

ウエスチングハウス(WH)社は十三日、インド・グジャラート州ミライルディにおけるAP1000建設構想について、初步的作業協定(EWA)の締結を目的とする交渉をインド原子力発電公社(NPCIL)と行うこと了解覚書(MOU)を調印したと発表した。予備的な認可手続きやサイト整備などが含まれるとしており、米国の原子力メーカーが大規模な原子力新設計画を進めるインドと原子力貿易が可能となるよう、両国政府が二〇〇八年に結んだ米印原子力協力の協定の具体的な実現に向け、ようやく具体的な進展が見られたとして、両国政府も歓迎の意を表明している。

インドでは稼働中の子二基が力ナタ製の加圧重水炉、十六基が同技術をベースに自主開発した同型炉で、出力は最大でも五十万kW級と比較的小規模だ。諸外国から大型軽水炉を導入する手始めに、NPCILは一九八八年にロシアと結んだ協定に基づき二〇〇二年からクワンクラムで百万kW級のロシア型PWR二基を建設する一方、〇八年に米国の動きかけにより原子力供給国グループ(NSG)がインドを特例扱いとし、米印協定を締結した後は米国のWH社およびGE日立(GEH)社とも軽水炉の建設協力で覚書を締結。〇九年に内閣が西海岸のミライルディをWH社の百万kW級PWR六基用、東海岸のインドラ・プラテン州コバタをGEH社製の百万kW級PWR六基用として暫定指名していた。

PR)二基を建設するたの枠組合意文書に調印。しかし、同年八月に議会で可決・成立した原子力損害賠償責任法が諸外国の通例と異なり、設備の供給者にも一定範囲内での賠償責任を盛り込んでいることや、福島事故後に計画サイトの地元住民による反対運動が拡大したこと、外国メーカーとの交渉は目に見えた進展がなかった。十三日にワシントンで開催された第三回・年次クリンゴン長官「一原」賠償に関する理解の問題等やるべきことは山積しているが、これを機にグジャラート州での新設計画が加速するともに、GE社などの他の米国メーカーによる商談が続くよう期待している。

米印戦略会議後、記者会見を行った米国のHクリントン国務長官とインドのS・クリンゴン外務大臣はWH社とNPCILの覚書調印について、次のような見解を表明した。クリンゴン長官「一原」賠償に関する理解の問題等やるべきことは山積しているが、これを機にグジャラート州での新設計画が加速するともに、GE社などの他の米国メーカーによる商談が続くよう期待している。

リトアニアのエネルギー省は十二日、同国が進めているピサギナス原子力発電所建設計画について、ユーラトム(欧州原子力共同体)条約に基づく評価作業を行っているが、これを機にグジャラート州での新設計画が加速するともに、GE社などの他の米国メーカーによる商談が続くよう期待している。

EUが意見書で承認 リトアニアのピサギナス原発計画 リトアニアのエネルギー省は十二日、同国が進めているピサギナス原子力発電所建設計画について、ユーラトム(欧州原子力共同体)条約に基づく評価作業を行っているが、これを機にグジャラート州での新設計画が加速するともに、GE社などの他の米国メーカーによる商談が続くよう期待している。

EUが意見書で承認 リトアニアのピサギナス原発計画 リトアニアのエネルギー省は十二日、同国が進めているピサギナス原子力発電所建設計画について、ユーラトム(欧州原子力共同体)条約に基づく評価作業を行っているが、これを機にグジャラート州での新設計画が加速するともに、GE社などの他の米国メーカーによる商談が続くよう期待している。

EUが意見書で承認 リトアニアのピサギナス原発計画 リトアニアのエネルギー省は十二日、同国が進めているピサギナス原子力発電所建設計画について、ユーラトム(欧州原子力共同体)条約に基づく評価作業を行っているが、これを機にグジャラート州での新設計画が加速するともに、GE社などの他の米国メーカーによる商談が続くよう期待している。

陽江3で建屋ドームを設置

中国 陽江3号機建設工事で原子炉建屋に丸屋根を設置したと発表した。吊り込み作業は九日の午前中から七十六分かけて行われ、高さ約四十四mの格納容器の上に総重量百六十四トンの屋根を配置。最初のコンクリート打設から数えて十九か月という工程目標を達成したもので、土木建築を担当する核工業華興建設有限公司では「モジュール工法を適用するなどの合理化と技術革新の賜だ」と強調している。



陽江3号機のドーム型屋根吊り込み作業

同炉は同じサイトで建設中の1、2号機と同じ出力百八万kWのPWR(CPR1000)となる予定で、二〇一〇年十一月に着工した。1、2号機が二三年と二四年に運開した後、続いて一五年に完成する計画になっている。

ホライズンの購入検討 露が英国の計画に参入希望

ロシアの原子力総合企業であるロスアトム社は八日、英国での原子力発電所新設計画から三月末に撤退を表明したホライズン社の株式取得に関心を抱いていることを認めた。

ロシアの原子力総合企業であるロスアトム社は八日、英国での原子力発電所新設計画から三月末に撤退を表明したホライズン社の株式取得に関心を抱いていることを認めた。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

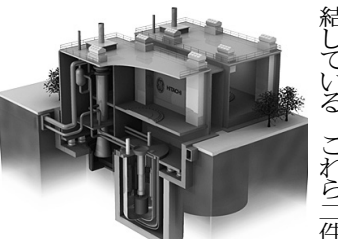
英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。

英国のプル処分 プル処分は原子力発電所から取り出した使用済み燃料棒を再処理してウランとプルトニウムを回収するプロセス。英国はプル処分施設を建設する計画がある。



PRISM設計の概念図